



桜やチューリップなどたくさんの花が、つきちゃん、ふみくん、ひなちゃんの新しい生活の始まりを祝ってくれているようです。目に映る明るさや風の暖かさはいつもの4月と変わらず、春がいっぱいです。

でも、目に見えない脅威が来るかもしれない4月でもあります。お家の方々と一緒に子どもたちの健康と安全を出来る限り守りながら乗り切っていきたいと思います。

子どもたちは保育室に少しずつ慣れ、保育士があやすとにっこり微笑んだり、「あーあ」と可愛い声で応えてくれます。子どもたちの柔軟な適応力や自分を表現する力が小さい体に溢れていて、生きる意欲の強さに保育士の方が元気づけられます。お家の方と協力しながら子どもたちの確かな成長を受け止め、支えていきたいと思っています。



(2階のテラスで)

#### ☆押して、押して、前進だ！

牛乳パックで作った手押し車ですが、車輪がないので床との程良い摩擦とすべりで、子どもの押す力と足の運びを合わせてくれます。保育士に押ししてもらってご機嫌です。



#### ☆親子ふれあい遊びの紹介「レモン汁」

- ・お子さんを膝の上に抱っこして

向かい合って遊びましょう。

♪ おなかがいいのはレモン汁・・・お子さんのおなかをお母さんの手のひらで優しくなめます。  
お肌にいいのもレモン汁・・・お子さんの頬をお母さんの手のひらで優しくなめます。  
ぎゅーと絞ってぎゅーと絞って ビタミン C!・・・ぎゅーとだきしめます。

(お迎えの時、一緒に遊んでみましょうね)

#### ☆おすすめ簡単おやつ コーンフレークのアップルソース

- ・コーンフレーク1/2カップはすりこ木で軽くつぶす。
- ・皮をむいたりんご10gはすりおろす。
- ・深皿にコーンフレーク、りんご、ヨーグルト大さじ2~3を盛り、混ぜながら食べさせます。

(福岡 今丸)



令和2年4月10日(金)

進級・入園のつどいで在園児は明るい笑顔で立ったり座ったりして自由にのびのびした様子で過ごし、新しいお友だちはお母さんに抱っこされ緊張気味の表情でしたが、今では少しずつクラスの雰囲気にも慣れてきました。



H・Tくん

T・Hくん

N・Rちゃん



Aちゃん、Mちゃん また写真とろうね!

### 「お花見したよ」

テラスから見える桜が満開できれいだったので、テラスでおやつを食べました。子どもたちは桜を見て「おっ!」と指をさしたり、桜の方を見ながらおやつを食べたりしていました。風が吹いて花びらがひらひらと舞いとてもきれいでいつもとは違う雰囲気のなかで食べるおやつを楽しんでいた子どもたちです。



### 「さいた〜♪」

歌が好きな子どもたち。ちゅうりっぷやきらきらぼしなどをうたっています。単語が少しずつ出てきていて、歌詞も自分がこう言いたいという思いが伝わってくるので、保育士も一緒に言葉をそろえて歌っています。これからいろいろな季節の曲をうたっていきたいと思います。

新しいお友だちと元気いっぱいの子もたち、毎日笑顔で子どもたちの好きな身体を動かす遊びやわらべうたなどで一年間、一人ひとりが安心して過ごせるような環境づくりをして、保護者の皆様と一緒に子どもたちの成長を見守っていきたく思います。

どうぞよろしくお願ひいたします。



満開の桜に迎えられ、14名のお友だちでちゅうりっぷぐみがスタートしました。部屋には道路側一面に大きな窓が有ります。そこからは外の様子がよく見えます。音が聞こえるたびに窓から覗いて「あっ、救急車!」「ヘリコプターどこ?」と子ども達は下を向いたり上を向いたりしています。春夏秋冬…一年間の様子や小さな社会の動きをこの窓から子ども達と一緒に見ていこうと思います。



## ベランダで食べるの楽しい!

ポカポカ陽気に誘われて、2階のベランダにマットを広げ、テーブルと椅子を並べておやつを食べました。ちょっとまぶしかったけれど、「美味しい!」と言いながら旺盛な食欲で食べていました。満開の桜の花がその様子を覗いて見ていましたよ。また、ベランダで食べようね。

## 14名の子ども達

たくみくん	ときあきくん
けんたくん	ゆうまくん
おうたくん	ももかちゃん
とらじくん	ゆめちゃん
さきこちゃん	かいせいくん
きょうなちゃん	みとちゃん
こんどうほたるくん	

しもむらほたるくん(新入園)

毎日、元気いっぱい体を動かして遊んでいます。

## 大好きな絵本です。

「三匹の子ぶた」のお話が始まると、子ども達の表情が笑顔になります。ズンチャズンチャと歌いながら読み進み、「フーと吹いたら」で一人ひとりにうちわで風を当てると、「キャー、もっとして!」と大騒ぎ。一番人気の絵本です。

「おやすみなさい」お昼寝前に読んでいます。動物たちがお布団を掛けて次々に寝ます。最後に男の子と女の子がお布団を掛けるのですが…ここで子ども達は必ず手を前に伸ばし、「ちょっと待って!」と声を出します。次のページで動物たちも一緒にお布団を掛けると「おやすみなさい」。それからちゅうりっぷ組の子ども達もベッドに横になります。

## 「ほくは男の子」

新しい保育室で男の子用の便器を見た子ども達は不思議そうに便器を覗いて見ていました。保育士が「ここは男の子がおしっこをする所よ。」と知らせると「健ちゃんはこちらです!」とすぐに挑戦してみました。その日はおしっこは出ませんでした。数日後「先生、男の子のところでおしっこが出たよ。」と嬉しそうに話してくれました。ある日トイレから出て来たゆうま君。何やら困った表情。「おしっこ出た?」と聞いても返事がありません。「どうしたのかな?」と見に行くと男児用便器にうんちがひとつありました。「ゆうま君うんちが出たの?」と聞くと頷きました。男児用便器にお尻を向けて座り、うんちが出た事に思わず、「おめでとうだね。」と言葉をかけました。保育士がお尻を拭きながら、「うんちはこっちの便器に座ってしようね。これからは立っておしっこをしようね。」と教えると、ほっとして笑顔になったゆうま君です。これからも子ども達の話をお知らせしようと思います。







令和2年4月10日（金）

こすもす組での生活がスタートしました。移行保育の時から「あと何回保育園来たらこすもすさんになれる？」と子どもたちは進級を心待ちにしていました。最初は新しい環境で戸惑ったり、なんだか緊張している様子の子どももいましたが、少しずつ慣れてきているようです。「こすもすさんやけ自分でできるもん」「体操服とスモックかっこいいでしょ」「もうお姉ちゃんやけ赤ちゃんが泣いてたらよしよししてあげるんよ」等と子どもたちの喜びの言葉で溢れています。

これから子どもたちはこすもす組でどのような姿を見せてくれるのか今からとても楽しみです。



## 待ちに待ったランチルーム

こすもす組になって子どもたちが一番楽しみにしていたランチルームでの食事。「こすもすさんになったからお箸で食べるんよね」「～ちゃんはアリエルのお箸買ってもらったよ」等と保育士に見せたり、友だちと給食セットを見せ合ったりしています。苦手な野菜も「こすもすさんやけ頑張ってる」と話し空っぽになったお皿を嬉しそうに見せてくれます。子どもたちにとってランチルームでの食事が成長した喜びを実感する出来事の一つなのかなと感じました。



## 春を探しに

先日、たんぼぼ組の子どもと手を繋いで保育園の周辺を散策しました。繋いだ手を離さないようにしっかり握り一生懸命にお兄さんお姉さんについて歩いていました。ちょうど桜が満開の頃で、「すごい、桜がいっぱいね」と桜の木を見上げていた子どもたちです。桜吹雪が舞うのを見て「雪が降りよるみたい」と手を伸ばしたり落ちていた花びらを頭にのせて「リボンみたいで可愛い」と話したり等子どもたちなりに感じたことを可愛らしく表現していました。保育園に帰るとすぐに「またお散歩行くよね？」と期待に胸を膨らませていました。



1年間よろしく申し上げます。

3歳児は、金比羅・皿倉登山やマラソン大会など子どもたちが初めて参加する行事がたくさんあります。様々な豊かな経験を通して毎日元気に楽しく過ごし一人一人の子どもたちの成長を支え見守っていきたいと思います。よろしくお願い致します。

（3歳児担任：尾崎・田上）



# ひまわり組だより

令和2年4月10日(金)

暖かく気持ちのよいぽかぽか陽気の中、新年度がスタートしました。進級を喜んでいるかのように、園庭の桜の花びらも風に吹かれひらひらと舞っています。園庭で遊んでいると風に舞う桜を見て「見て！桜すごーい！」と優莉菜ちゃん。他の子どもたちも「すごーい」「雪みたい」と思い思いに話していました。また、散った桜を見て茉奈実ちゃんは「桜のお家みたい」と話していました。子どもたちの言葉を聞いて素敵な感じ方だなと思うと共に、このような想像力を大切にして毎日を過ごしていこうと思いました。

これから1年間喜び、驚き、期待などいろいろな経験を通して一緒に育つ姿を支えていこうと思っています。

## ひまわり組だよ！

ひまわり組にない帽子の色が水色からオレンジ色になりました。園庭やお散歩に行くことを伝えると、ロッカーを開け「オレンジの帽子♪」と嬉しそうに被っています。被ると鏡を見たり、友だちに「どう？似合う？」と聞いたりしていました。

「こすもす組」という言葉掛けについて反応してしまい「あ、間違えた。ひまわり組になったんやった」と言いながら笑っている子どもたちです。

## お花の帽子

園庭に菜の花が咲いています。顔を近づけにおいをかいだり、摘んでままごと遊びに取り入れたいしています。「帽子に付けて」と摘んだ菜の花を保育士に渡す蓮ちゃん。保育士が帽子にかけたゴム紐の間に菜の花を挟むと「私も」と女の子たちはお花の帽子を作っていました。出来上がるとガラスに映る自分の姿をみて「お姫様みたい」とうっとりしたり、ポーズを取ったりしていました。その姿に癒されました。



1年間  
よろしくお願ひします。

4歳児担任：崎野、草場



## ☆第1号☆



発行：令和2年4月10日（金）

### ご進級おめでとうございます

コロナウイルスの感染が福岡県でも増え、不安な日々を過ごしていることと思います。様々なことが自粛されるなか、暖かな春の陽気と共に新年度がスタートしました。進級を喜んでいるかのように、園庭の桜の花びらもひらひらと空を舞っています。「見て！すごいよ！桜の花びらが雪みたい！」「春になって嬉しいって花びらが踊ってるみたい！」とこの時期ならではの光景を喜んでいる子どもたちの姿に、私たち大人の心もほっこりと癒されています。

子どもたちの大きく膨らんだつぼみも、この1年で素敵な花を咲かせることができるように、一緒に笑ったり、悩んだり、感動したりしながら、たくさんの経験を重ねていきたいと思います。毎年、違う育ちの花を咲かせてくれる子どもたち。今年度は、どんな花が開くのか楽しみです。

### 今日からたんぽぽ組！

4月1日、登園してきた子どもたちは、連絡帳・シール帳、たんぽぽ組の赤い帽子など、新しくなった持ち物に「どんなシールがある？」「早く赤い帽子かぶって遊びたい！」と進級した喜びを全身で表しながら、朝から何だかソワソワ。

すると思出したかのように「たんぽぽさん（卒園児）って今日から小学校？」「え！じゃあ、今日から来ないの？」と卒園児と会えないことに寂しそうな顔をしていたかと思うと、たんぽぽ組になった喜びで、急に花が咲いたようにパッと明るい顔へと成長した表情を見せて、話しをしていた子どもたち。「たんぽぽ組になったら、きらきらもりもり畑のお世話も頑張らないと！」「小さいお友だちも守ってあげないと」「たくさん踊りも踊ってたよね。私たちがいろいろな曲で踊れるようになりたい！」「上手に歌もうたえるようになりたいなあ」と心を弾ませ、これからの1年に期待をふくらませていました。

### 僕たちが守ってあげる！

暖かな春の日差しに誘われ、こすもすぐみと園外散歩に出かけました。園から出るとすぐに、どこからともなく「たんぽぽさんが守ってあげんと」「車が来たら危ないけ道路の方歩くよー！」と子どもたちから声が上がリ、自然と年長児が車道側を歩き、年少児を守る形になっていました。これまで散歩に行っていた時に、同じようにたんぽぽ組のお兄ちゃんお姉ちゃんたちに守ってもらっていたことが子どもたちの中に強く残っていたのかもしれませんが。その後も「走ったら危ないよ」「ここ階段があるからゆっくりね」と年下の友だちを思いやりながら散歩をしている姿に、年長児としての頼もしさ、人としての心の暖かさを感じ、心も体もポカポカとした一日でした。



元気いっぱい

たんぽぽぐみの

仲間たち

一人ひとりの個性を大切にしながら、子どもたちと日々の経験を糧にして、大きく成長出来る1年にしたいと思います。

一年間、よろしく願い致します。

5歳児担任：桑原・田中